

725号・完了稿・はやぶさ2 AIでタレントもCG制作費も不要！中小企業のためのAI経営レバレッジ戦略③ 2025年11月21日(金)

■AIを「武器」にせよ。リソース不足を覆す、
中小企業のためのAI経営レバレッジ戦略
5回シリーズでお送りします。

AIは大企業の道具ではない。

リソース不足の中小企業こそAIを「武器」に変え、経営をレバレッジする。
最新動向と「弱者の戦略」を全5回で解説。

【済】第1回：2025年最大の転換点

「創造」と「実行」への二極化。中小企業はAIの”今”をどう捉えるべきか？

【済】第2回：AIは「大企業の道具」から「中小企業の武器」へ

リソース不足を解消する「経営レバレッジ」戦略

第3回：タレントもCG制作費も不要！

「創造AI」で広告・ブランドを即日内製化する技術

第4回：AI自動化の”幻想”と”現実”

「実行AI」導入で失敗しないための「2.5%の壁」

第5回：「ウチはまず何から？」に答える

AI導入を成功させる「スマールスタート」と”必須の守り”

第3回：タレントもCG制作費も不要！

「創造AI」で広告・ブランドを即日内製化する技術

【目次】

■はじめに

■「生成」から「制御」へ。プロ品質が標準化した1週間

■「撮り直し」はもう不要。AIが実現する魔法の編集

■「著作権が怖い」社長へ。Adobeという安全地帯

■「マス・ニッチ」戦略：1つの動画を100通りに増殖させる

■結論：自社を「制作会社」に変えろ

■はじめに

中小・スマール企業の経営者の皆様、こんにちは。

第1回では「創造」と「実行」の二極化を、

第2回ではAIを「経営レバレッジ」として使うマインドセットをお伝えしました。

第3回となる今回のテーマは、最も即効性があり、劇的にコストを削減できる領域
——「創造AI(Creative AI)」の実戦です。

单刀直入にお聞きします。御社は、「動画マーケティング」を諦めていませんか？

「動画が良いのは分かっている。でも、制作会社に頼めば1本数十万円。
タレントを使えばもっとかかる。ウチには無理だ」

もしそう考えているなら、その常識は2025年11月をもって完全に過去のものとなりました。
今月、映像生成AIの世界で「産業革命」とも呼べる地殻変動が起きたからです。

AIによる動画生成は、もはや「面白い実験」ではありません。
放送や映画、そして企業のハイエンドな広告に使える「実用ツール」へと進化したのです。

本日は、タレントも、高価な機材も、外注費もゼロにする。
中小企業が自社内に「無限の制作スタジオ」を持つための最新技術と戦略をお伝えします。

■「生成」から「制御」へ。プロ品質が標準化した1週間

まず、この1週間(2025年11月中旬)に起きた技術革新の凄まじさを共有させてください。
これまでのAI動画の弱点は、「動きが不自然」「キャラの顔が変わる」ことでした。
しかし、最新アップデートがこれらを解決しました。

1. 表情まで完璧にコピーする「Runway Act-One」

米国のトップランナー「Runway」が発表した新機能「Act-One」は衝撃的です。
これは、カメラの前で人間(例えば社長のあなたの従業員が演技をすると、
その「表情」や「微細な動き」だけを抽出し、生成したAIキャラクターに完璧に転写する技術です。
つまり、高額なタレントを雇わなくても、あなた自身の演技力さえあれば、
どんな美男美女のキャラも、自社のマスコットも、思い通りに喋らせ、演技させることができます。

2. 4K・長尺に対応した「産業用」スペック

中国発の「Kling AI(v2.5 Turbo)」などは最大3分間の長尺生成に対応し、
Runwayは4K解像度へのアップスケーリングを実装しました。
これは大型スクリーンやテレビ放送に耐えうる品質です。
もはや、「AIで作ったから安っぽい」という言い訳は通用しません。
「AIで作ったほうが、むしろ高品質」な時代が到来したのです。

■「撮り直し」はもう不要。AI が実現する魔法の編集

動画制作で最もコストと時間がかかるのは「修正」です。

「あと 2 秒長く撮ればよかった」「背景を消したい」。これまででは再撮影が必要でした。

しかし、最新の「創造 AI」は、この常識を破壊しました。

ここで注目すべきは「Adobe Firefly Video Model」です。

Adobe は「Generative Extend(尺の延長)」機能を搭載しました。

動画編集の際、「尺が少し足りない」という場面で、AI が映像の前後を自然に生成して継ぎ足してくれます。

これにより、動画制作のリードタイムは「数週間」から「数時間」へと短縮されます。

失敗を恐れずに撮影し、あとから AI で完璧に直す。

このスピード感こそが、中小企業のマーケティングを加速させます。

■「著作権が怖い」社長へ。Adobe という安全地帯

「でも、AI で作った画像の著作権侵害が怖い」と思われた慎重な経営者の方。

素晴らしいリスク感覚です。しかし、その懸念に対する回答もすでに出ています。

先ほど紹介した Adobe Firefly は、権利関係がクリアな「Adobe Stock」の画像・映像のみで学習されています。

つまり、「Commercially Safe(商用利用しても安全)」であることが保証されているのです。

企業の広報動画や、コンプライアンスが厳しい案件であっても、Adobe なら堂々と使うことができます。

「攻め」の Runway や Kling、「守り」の Adobe。用途に合わせて使い分けることで、リスクをコントロールしながら最大限の果実を得ることができます。

■「マス・ニッチ」戦略:1 つの動画を 100 通りに増殖させる

では、この技術を使ってどう売上を上げるのか？

ここで推奨したいのが、AI ならではの「マス・ニッチ戦略」です。

従来、中小企業が CM を作るなら、「当たり障りのない 1 本」を作つて使い回すしかありませんでした。

しかし AI を使えば、コストはほぼゼロです。ならば、「たった 1 人の顧客」に刺さる動画を、100 通り作ればいいのです。

例えば E コマースなら、Luma Dream Machine のような AI を使えば、商品画像を取り込むだけで魅力的な動画を大量生成できます。

「20 代女性向け」にはポップに、「50 代男性向け」には落ち着いたトーンで。
ターゲットごとに動画を出し分ける(A/B テストを行う)ことで、反応率は劇的に向上します。

Luma や Kling のようなコスパの良いモデルを使えば、この「動画の大量生産・大量テスト」が現実のものとなります。

■結論：自社を「制作会社」に変えろ

今回の結論です。これからの時代、中小企業は「コンテンツ制作」を外注してはいけません。

これだけ高品質で、安価で、安全なツールが揃ったのです。外部の制作会社に丸投げして、修正費を払う時代は終わりました。

社内の若手従業員に、Runway や Luma のアカウントを持たせてください。
自社のマスコットを動かし、新商品の CM を作り、採用動画を作つてみる。

1 ヶ月もすれば、あなたの会社は「社内制作スタジオ」を持ち、
競合他社が 1 本動画を作る間に、100 本の動画で市場を爆撃できるようになるはずです。

「創造 AI」は、あなたの会社のブランドを、あなたの手に取り戻すための武器です。
さあ、今すぐ撮影(プロンプト入力)を開始しましょう。

さて、ここまで「攻め(マーケティング)」の話ををしてきました。
「すごい！ これなら売上が上がりそうだ！」とワクワクしていただけたと思います。

しかし、ここで冷や水を浴びせるようで恐縮ですが、次回のテーマは「現実」です。
マーケティングで顧客を集めた後、その業務を処理するのは誰でしょうか？

「AIに業務を丸投げして自動化しよう」そう考えている経営者の9割が陥る、「自動化率2.5%」という絶望的な壁が存在します。

次回、【第4回】AI自動化の”幻想”と”現実”。「実行AI」導入で失敗しないための「2.5%の壁」。

華やかな動画生成の裏にある、実務AIの厳しい現実と、それを乗り越えるための「タスク設計力」について、
包み隠さずお話しします。

どうぞ、ご期待ください。

【参考:2025年11月中旬のAI最新トピックス】

Runway Gen-3 Alpha 更新: 「Act-One」機能により、演者の表情をAIキャラに転写可能に。4K生成も対応。

Kling AI (v2.5): 最大1080p、物理法則に忠実な動画を高速生成。コストパフォーマンスに優れる。

Adobe Firefly Video Model: 商用利用可能な安全性を担保し、既存ツール(Premiere Pro)に統合。

Luma Dream Machine: Eコマースの商品動画生成などに適したAPIを提供。

編集長 岩下一智 (株)Tiger・HosBizセンター・執行役員
マーケット・クリエーター(MRC)

~~~~~

■参考図書■Amazon電子書籍&ペーパーパックの出版案内

「理念経営道・入門」kindle版を7月24日に配信しました。

Amazonで検索されまして、今回の4回シリーズの「AI経営革命」が、  
どのように経営の現場で推進され、経営課題が実現するか解説しています。

## ★利用代金

- ① プレミアム会員・・・無料
- ② フリー会員・・・購入¥550（税込み）
- ③ ペーパーパック・・・購入¥1320（税込み）

## ★音声ガイダンスの URL を HP に載せましたので

是非お聞きしてみてください。新鮮な刺激があるでしょう！！

<https://rinenkeeidoh.com/>

著者：(株)Tigre・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

~~~~~

本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願ひいたします。

heart_gaia_gi@hosbiz.net

~~~~~

@@@以下大幅に変更していますので、校閲＆補正してください@@@

バックナンバーは下記の URL を確認してください。

<https://rinenkeeidoh.com/MailMagazine>

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を続けていきますので、重ねてご支援ご鞭撻を
よろしくお願ひします。

次回、第 726 号は

■■AI を「武器」にせよ。リソース不足を覆す、
中小企業のための AI 経営レバレッジ戦略

AI は大企業の道具ではない。

リソース不足の中小企業こそ AI を「武器」に変え、経営をレバレッジする。
最新動向と「弱者の戦略」を全 5 回で解説。

第 4 回 :AI 自動化の”幻想”と”現実”

「実行 AI」導入で失敗しないための「2.5%の壁」

を、25・11・28(金)にお届けする予定ですので、
楽しみにしていてくださいね。

※なお内容は予告なく変更する時がありますので、ご承知ください。

【告知】理念経営道 AI「お試し版」モニター募集！ ---

忙しすぎる社長様へ

提案書作成 4 時間→30 分に短縮する専用 AI パートナー

- AI アシスタント(秘書業務自動化)
- AI ライター(提案書・議事録作成)
- AI トレーナー(従業員教育支援)

★キャンペーン 期間限定:「完全無料」モニター募集中

- 対象:従業員 30 名以下のスモール企業・中小企業で
「地域・業界No.1」を目指す経営者
- 先着 20 社限定…地域は全国
- 専属「AI おたすけ隊」と「かかりつけ医」が伴走

◆詳細説明会

★2 日(木) 埼玉県大宮ソニックスティで「広域ビジネス交流会」が
川口市・さきたま市・蕨市・越谷市の4市の商工会議所合同で、70社の参加を得て
開催されましたので、「理念経営道 AI」をプレゼンさせていただき、ました。

★参加者の関心の高さは想定以上で、「説明会のニーズ」が求められていると
強く観じましたので開催させていただきます。

第3回・ZOOM セミナー(無料)

25年11月27日(水) 16:00~17:00

お問い合わせ申込は

<https://rinenkeeidoh.com/Contact>

■LittleBiz 企業・中小企業で働く人々や、経営者が幸せでなければ、
私たちは「世のため・人のため」になれない。
とクルー一同尽力しております。

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。
では、また次号で元気にお会いしましょう！
航海の無事を祈念しております。

◆発信日・・・・・ 毎週・金曜日
◆発行責任者・・・・・ Captain 平本靖夫
◆編集長・・・・・ 岩下一智・(株) **Tigre • HosBiz センター**・ 執行役員
マーケット・クリエーター(MRC)・・・CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeeidoh.com/Members>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

お問い合わせは <https://rinenkeeidoh.com/Contact> まで

・・・・・

ご愛読ありがとうございます

著者：(株)**Tigre • HosBiz センター**

Captain 平本靖夫

プロフィールは

rinenkeeidoh.com/Members

◆はやぶさ・に関するお問い合わせ・質問は

メールアドレス：kazu_zohan@hosbiz.net

発行責任者：Captain 平本靖夫、

編集長：岩下一智 MRC